きまりよく　　なかよく　　ありがとう

園長だより

みどりっこ

幼保連携型認定こども園

No.６　　宮崎短期大学附属みどり幼稚園　園長　久島　孝昭　　H30.5.8

ゴールデンウィークが終わりました。今年は登園日の１～２日を除いて天候に恵まれました。中には、連休中もお仕事だったご家庭もあったかと思いますが、子ども達と一緒に過ごす時間はとれたでしょうか。

私も連休中はゆっくり過ごしましたが、行楽施設やお店などで、連休中も仕事をされている人を大勢見かけました。この人たちにも、それぞれ家族があり、子どもがいるのだろうなあ。おかげで自分は楽しい思いをさせてもらっているなあ、と感謝の気持ちがわいてきました。

子どもたちにも、いろいろな機会をとらえて、人に感謝する心を育んでいきたいと思います。

○　５月になり、子どもたちも落ち着いてきました。

連休明けの昨日、子どもたちは大丈夫かなあ、とちょっと心配でした。朝、保護者の皆さんに送ってきていただいた後、すんなりと離れることができるかなあ、と気にしていました。保育園部の子どもの中には、やはりお母さんとの別れがしづらい子どもがいて、泣き声も聞かれましたが、幼稚園部の方は、意外と泣き声は少なく、新しい環境になって１か月、子どもたちも慣れてきたのかなあ、成長してきたなあ、と感じました。朝の自由遊びの時間も、友達と仲良く遊ぶ姿が多く見られるようになりました。

○　砂場に砂が入りました。

園庭の西側に砂場がありますが、砂が少なくなっていましたので、４月２７日(金)に入れました。

トラックで運んでもらいましたが、直接砂場に入れることができなかったので、園庭の登り棒と滑り台の間に仮置きしてもらい、２７日に職員の清田主査にスコップで砂場に入れてもらいました。

７日(月)に残りを朝の時間に私が入れましたが、自由遊びの時間に子どもたちがミニスコップを使って砂入れを手伝ってくれました。けっこう長い時間でしたが、一生懸命がんばってくれる子どももいて、頼もしいなあ、と感じたところです。

本園の子どもたちは、人が何か作業をしていると、自分から手伝ってくれます。すごいなあ、と思います。子どもたちにとっては、ボランティアなどの考えはなく、もしかしたら遊びの延長なのかもしれません。それでも、このような行動が自然と出るということは、素晴らしいことだと思います。この気持ちを大切にしていきたいです。

○　子どもの足

本紙前号まで「足育」についての記事を紹介してきました。子どもたちの足は大人の想像以上に早く成長することを紹介しましたが、昨日、子どもたちとテラスで話をしていたら、「くつがきつくなった」と言う子どもがいました。確かに足の大きさと靴の大きさが同じくらいに見えました。「足が大きくなったのかもしれないね。おうちの人に話してみたら」と声がけしました。また、別の子どもが靴を履くのを手伝いましたが、こちらもやっと足が靴に入る感じで、マジックテープもやっと留められました。

４月から１か月しか経っていませんが、もしかしたら、足が大きくなって靴がきつく感じられるようになってしまっているのかも。靴の大きさが大丈夫か確かめていただくとよいかもしれません。

ちなみに、６日付けの記事の内容は「運動器トラブル」という見出しで、小学生以上の子どもの内容でした。「かかとをつけたまましゃがみこみができますか？」という問いが出されていました。立った姿勢から、右図のようにかかとをつけたままでしゃがみこむことができるか、ということです。小学生や中学生の中には、しゃがむ途中で、後ろ向きに転んでしまう子どもがいるそうです。

小学生から中学生になる時期は、骨の成長が筋肉の成長よりも一足早く進むそうで、身長が急に伸びる時期は、筋肉が固くなりやすく、特定の部位に負担がかかるとトラブルを起こしやすくなるそうです。小学生になってスポーツ少年団に入ったり、中学生になって運動部活動を始めたりして、特定の運動で同じ部位を使いすぎたり、いつも同じ側に重い荷物を持っていたりすると、例えば「野球肘」のようなトラブルになることがあるようです。

上記のしゃがみこみは、足首の柔軟性やバランスを見るのによいみたいです。

○　登園・降園時の記録をお願いします。

先週、文書でお願いしましたが、幼稚園部の子どもについて、今週から登園、降園で園に来られた時間を、職員室前のテラスに準備しています記録簿に記入していただくようにしました。東側の玄関から入られた方は一度、上がっていただいて記録していただくことになりますが、ご協力をよろしくお願いします。

朝の時間は、職員がスクールバス乗車で３名出て行く中で、できるだけ職員が子どもたちと一緒にいる時間を確保するための手立てとして行います。できるだけ保護者の皆さんのお手を煩わせないよう、記録簿は工夫していますが、もし不明な点や改善点などありましたら、お知らせください。

○　１３日(日)は「母の日」です。

次の日曜日は「母の日」です。先週あたりから、あちこちのお店でカーネーションを見かけます。私も連休中に妻の実家に義母の顔を見に行ってきました。私ぐらいの年齢になると、親の世代はそれなりの高齢になっています。健康でいてくれることが一番の願いです。プレゼントを贈ることもよいことですが、加えて顔を合わせて、いろいろ語り合うことも大切だなあと思っています。

私の話はここまでとして、園の子どもたちを見ていると、まだまだお母さんが大好きで、一番一緒にいたい人が母親なのかなあ、と思います。無邪気でかわいらしい子どもたちも、成長とともに少しずつ親離れしていきます。今を大事にしてほしいと思います。親にとって何よりのプレゼントは、子どもの無邪気な笑顔ではないでしょうか。

「母の日」を話題に、子どもとゆっくり話をしてみてはいかがですか。お母さんが子どもの頃の話をしてあげると、盛り上がるかもしれません。子どもは好奇心旺盛ですから。

※　５月の行事予定

今月もけっこう、行事が多いです。保護者の皆さんに参加いただくものもありますが、よろしくお願いします。

１２日(土)　保護者の会総会〈午前〉
１４日(月)　楽しいコンサート
１５日(火)　誕生会〈午前〉
１９日(土)　親子歓迎遠足〈午前〉（予備日：２６日）
２３日(水)　チャイルドルーム
２８日(月)　宮崎学園短期大学教育実習開始　～６月１６日(土)
２９日(火)　避難訓練（地震）